

放課後子ども教室訪問 田村市 芦沢めだかの学校

◎訪問日：令和元年10月2日（水）

◎活動場所：田村市立芦沢小学校

田村市芦沢めだかの学校は、平成19年度に開設された放課後子ども教室です。田村市立芦沢幼稚園の園児5名と田村市立芦沢小学校の第1学年から第6学年まで合計48名が登録しています。年間170日活動し、月曜日から金曜日まで14：10から15：45までが主な活動時間です。16：00には一斉に下校します。学校が終わり教室に来ると、あいさつをして名簿に印を付けます。その後、自分たちの荷物を片付けます。子どもたちは、学年毎に決まったテーブルハンドセルを置きます。園児の荷物を置くテーブルもあります。どの子もきちんと並べて置いていました。荷物を置いたら、後は自由に活動します。

芦沢めだかの学校には、10名のスタッフが登録をされていて、毎日の活動では5名の指導員が運営に当たっています。活動場所は、プレイホールを中心に校庭、図書コーナー、体育館で活動しています。子ども教室に出席した子どもたちは、それぞれ思い思いに活動をしています。宿題に取りかかる子、虫取りに出かける子、遊具で遊ぶ子など、自分で決めて活動します。訪問をしたときには、幼稚園の園児と1年生がなかよく遊具で遊んでいました。1年生は園児に優しく接し、みんなでなかよく遊ぶことができていました。また、5校時が終わった2、3年生は体育館で鬼ごっこをしていました。芦沢めだかの学校は、子どもの自由な発想を尊重しながら運営しています。子どもたちがのびのびと自由に活動する中で、自然となかよく活動し、どの子にも優しく接することができる放課後子ども教室でした。

学校とは活動日誌を使って情報交換をしたり打ち合わせを持ったりして安全対策に努めていました。また、7月には田村市で行われた放課後子ども教室合同研修会にスタッフが参加し、よい運営を目指して研修をしました。どの子も安心して活動ができるよう、スタッフが一丸となって日々努力している教室でした。



【お勉強も自分から進んで】



【虫取りに夢中】



【小さい子ともなかよく遊びます】